

新町小学校だより

～かしこく ころろゆたかに

たくましく 生きる新町の子～

第10号

令和3年10月20日

津市立新町小学校

Tel 059-228-5125

安心してね！みんなで守ろう！

「新町小安全宣言！」



～コロナ禍での児童会の取り組み～

ぼくが、二学期に入って一番最初に思ったことは、コロナ感染対策が厳しすぎることです。感染対策でしていることは、昇降口に入る人の制限、教室の前で先生に健康観察カードを見せる、症状があったり、体温を測ってなかった場合は、小会議室で大丈夫か見てもらう、20分休みは低学年と高学年に分かれて、火木が低学年、月水金が高学年と交代ごうたいで遊んだりする感染対策がありました。

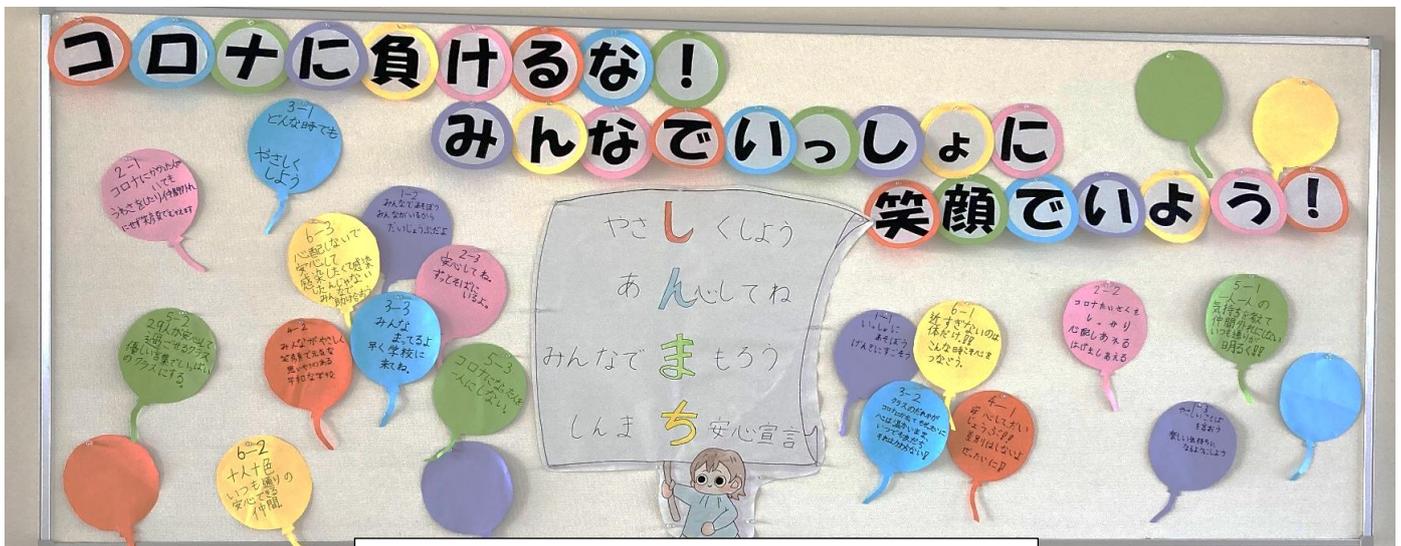
これらの対策は厳しいけど、みんなを守るためなんだと思いました。ぼくは、このコロナという病気が早く終わって、いつもどおりの生活をしたいから、今は我慢しておきます。（4年生より）



2・4年生「手洗い教室」の様子

先週で「リバウンド阻止重点期間」も終了し、コロナ感染の状況も以前より改善されるようになりました。学校では、少しずつ元の教育活動に戻しながらも、気を緩めることなく、上記の日記のように厳しすぎると思われるかもしれませんが、感染拡大防止の対策には万全を図っていきたいと思います。

そして、感染予防対策とともに、本校で大切にしていきたいことは「コロナ感染に係る差別や偏見をなくす」取り組みです。もし、身近に感染者が出たとしても、感染した人やそのご家族の不安な思いを想像して、感染した人が安心して過ごすことができるよう、自分たちに何ができるかを、各クラスで考えました。「近すぎないのは体だけ！こんな時こそ心をつなごう」「クラスのだけれが、もしコロナにかかっても、絶対に心は温かいまま、いつでも友だち、それは変わらない」「優しい言葉でいっぱいにする」など、子どもたちは、感染を身近なものとして捉え、自らの行動を真剣に考えてくれました。それらを持ち寄り、児童会でまとめたものが「**新町小学校安全宣言**」です。これからも引き続き、コロナに負けることなく、新町小学校の仲間みんなと、一緒に笑顔でいられるように、教職員も子どもたちと一緒に頑張っていきたいと思います。



この安全宣言は西側玄関に掲示しています